

萩公共職業安定所 OAフロア納入及び設置等工事

仕 様 書

山口労働局  
萩公共職業安定所  
令和 7 年 9 月

1 件名

萩公共職業安定所 OAフロア納入及び設置等工事

2 構成内訳

OAフロア納入及び設置施工 一式

什器・段ボール等退避、復旧作業 一式

3 納入及び施工日

令和8年1月9日（金）～令和8年1月12日（月）

ただし、1月9日（金）については、閉庁時間の17時15分以降を原則とするが、相談可。

※上記の日程が難しい場合、令和7年12月26日（金）～令和7年12月29日（月）も可とする。

ただし、12月26日（金）については、閉庁時間の17時15分以降を原則とするが、相談可。

4 納入及び設置場所

萩市大字平安古町599-3

萩公共職業安定所 事務室・所長室 約230㎡

5 什器・OA機器・段ボール等退避場所

・1階会議室（萩公共職業安定所入口向かいの部屋）

※1階会議室について、12月26日（金）及び1月9日（金）においては、13時以降使用可能。

・地下1階共有会議室

6 調達物品に備えるべき技術的要件

【1】OAフロア・タイルカーペットについて

（性能、機能に関する要件）

(1) OAフロア主要構成マット基礎部分

① 構法：置敷式溝構法（溝配線タイプ）であること。

② 高さ：床高さ40mm以下、有効配線高さ36mm以上であること。

③ 耐荷重性能：（一社）公共建築協会 5000N評価品であること。

主要材質：軽量コンクリート製であること。

④ 有効配線スペース：600mm×600mmあたり幅70mm以上の溝を縦横各2本以上有すること。

⑤ 配線取り出し口：取り出し口1㎡あたり30カ所以上を有すること。

⑥ 耐燃焼性能：※1公共建築工事標準仕様書令和7年版20.2.2（2）（d）を満たすこと。

⑦ 公的機関評価・（一社）公共建築協会 品質性能評価品であること。（評価書のコピーを提出すること。）

⑧ 必要出入口にスロープを設置すること。（別紙 図面1参照）

⑨ 10年以上のメーカー保証があること。

## (2) タイルカーペット

(性能、機能に関する要件)

- ① OAフロア上に粘着剤が残らないOAフロア専用裏糊付きタイルカーペットであること。
  - ② B C F ナイロン100%、3.5mmループパイル、全厚6.5mmであること。
  - ③ 防炎性能試験をクリアしていること。
  - ④ 制電性が1kV以下であること。
  - ⑤ フッ素系樹脂による防汚加工を施してあること。
  - ⑥ 色に関しては30色以上から選択可能であること。
  - ⑦ 必要な壁面にH60の中木を取り付けること。
- ※参考：専用品カイテックロック【GA100NK】と同等のものを希望する。

## 【2】配線工事について

- ① OA機器・電話機の離線（元の位置に再接続できるように留意すること。なお発注者又は萩公共職業安定所管理課長（以下「現場管理職員」という。）の指定するものは除く）
- ② OA機器・電話機の再接続（元の位置に再接続できるように留意すること。なお発注者（現場管理職員含む）の指定するものは除く）
- ③ LAN配線は既存のものを使用する。電源は一部新規のものも可とする。OAフロア内に隠蔽出来ないケーブルについては、モール等で配線保護を行うこと。
- ④ 不要な電源・通信ケーブルが発生した場合申し出て、立会職員に渡すこと。
- ⑤ 既存のOAタップ・通信ケーブルで交換が必要な個所があった場合は、すみやかに担当者に申し出て、対応を検討すること。
- ⑥ 敷設するにあたり、床にある障害物（電源ボックス等）は請負者にて撤去・廃棄すること。
- ⑦ 電話機・OA機器類は従来あった場所に戻すこととする。

## 【3】段ボール・什器移動、再設置等について

- ① OAフロア・タイルカーペット敷設するのに段ボール・什器・OA機器類は、あらかじめ移動すること。解体が必要な什器については解体し、敷設後レイアウト通りに再設置すること。
  - ② 什器は再設置にあたりレベル調整作業、横連結施工を行うこと。
  - ③ プライバシー保護パーテーション（4個）は2か所据えつけてあるので注意して解体・再設置すること。
  - ④ 所長室 耐火金庫の移動には十分留意すること。
  - ⑤ 施工日の1週間前までには段ボール等梱包資材を搬入すること。
- ※書類等梱包、開梱作業は本作業には含まない。
- ※電源・LAN・電話等配線撤去は本工事に含まない。
- ※復旧作業についてはLANは含まない。電源・電話等配線については工事の必要性に応じて外し、必要性がなくなった際に再接続する。再接続の際は元の位置に行うよう留意すること。

## 調達資材

- ・ 段ボール①：50個  
サイズ：幅455×奥315×高275mm、底面A3対応、耐荷重：10～15kg程度
- ・ 段ボール②：26個  
サイズ：およそ幅450×奥450×高450mm
- ・ 段ボール③：7個  
サイズ：およそ幅450×奥350×高400mm
- ・ 段ボール④：3個  
サイズ：およそ幅400×奥300×高300mm
- ・ クラフトテープ：5個
- ・ 緩衝材：3巻（エアークッションタイプ）  
サイズ：600mm×42m

### 【4】OAフロア敷設に干渉する建具について

- ① 所長室・男子更衣室・女子更衣室の建具については、必ず事前に現地を確認し、OAフロア・タイルカーペットと干渉しないよう新規取替えを行うこと。
- ② 男子更衣室に関しては現状の外開きから内開きに変更すること。

## 7 その他の留意事項

- ① 応札希望業者は必ず応札前に現地確認を行なうこと。その際は現場管理職員に事前連絡すること。その際に生じた質問は質問書にて提出すること（提出方法は入札説明書とおり）。
- ② 各作業については、各種法令等の条項を遵守し適法に実施するほか、本仕様書並びに図面及び担当者に従うこと。また、工事作業員及び来庁者並びに当該庁舎職員の安全確保等に努めること。
- ③ 仕様上不明な点及び現場において疑義が生じた場合には、担当者に確認しお互い合意のもと対応すること。
- ④ 納入及び設置にあたっては、現場管理職員が立ち会うとともに、本施設に損傷を与えないよう十分な注意を払うこと。また、必要に応じて出入口や経路に養生を施すこと。万一、既存建造物に損傷及び汚損等生じた場合には、速やかに担当者に申し出て、対応を決めること。
- ⑤ 工事の施工日については上記期間の日とする。納入及び設置時間については、事前に担当者と協議を行うこと。※ただし、金曜日の開始時間に留意。
- ⑥ 本調達物品（ネットワークフロア）について保証期間は検収後10年間とし、受注者の責に帰すべき事項については、無償にて修理もしくは交換を行うこと
- ⑦ 契約決定後、速やかに作業計画書（工程表）を作成・提出すること。又は、口頭により現場管理職員に作業計画（工程）を申し出ること。
- ⑧ 工事写真の撮影又は提出は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」による。

- ⑨ 廃棄物は、請負業者の責任において適正に処分すること。
- ⑩ 工事にあたっては、近隣住民や通行人に対する安全を確保すること。
- ⑪ その他付随工事が発生するような場合には、事前に山口労働局総務課会計第二係あて協議すること。
- ⑫ 工事の施工日について、別業者がシステム保守等のため今回作業日時同日に作業を行う可能性がある。その場合、システム保守業者は、LAN回線離線・再接続等の作業を行うため留意すること。